はじめに

このたびは、<DHC-LIMITED>をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。

この説明書は、<DHC-LIMITED>コントローラー本体の機能、操作方法及び使用上の注意について記載しております。
安全かつ効果的にご使用いただく為に、お取り付けやご使用の前に必ず、この取扱説明書をよくお読みになり正しい使用をして下さい。

各お車への取り付け方法は、別売りの<DHCハーネス>の取付説明書をご参照下さい。

尚、本製品は、精密機器ですのでお取り扱いには十分ご注意下さい。

目次

◇はじめに・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P１
◇パーツリスト・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P２
◇安全にご使用いただくために・・・・・・・・・・・・・・・・・P３

電源を入れる前に～動作の確認
◇各部名称と機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P５
◇機能と特徴・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P７
◇電源を入れるその前に（車種設定スイッチ）・・・・・・・・・・P８
◇電源を入れてみよう・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P９
◇表示を変えてみよう・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P１０
◇とりあえず下げてみよう・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P１１

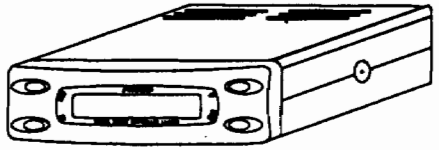
操作方法 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P１３
◇メモリーの切替とノーマル復帰・・・・・・・・・・・・・・・・P１４
◇フロント／リアの車高設定・・・・・・・・・・・・・・・・・・P１５
◇左右バランス調整・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P１７
◇オートスピードコントロール・・・・・・・・・・・・・・・・・P１９

その他の機能
◇新保安基準適合モード・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P２１
◇ＥＸ－ＬＯＷ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P２２
◇ハイカット機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P２３

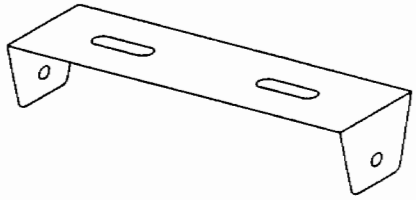
サービスデータ
◇トラブルシューティング・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P２４
◇修理依頼書・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P２８
◇サービス（修理）を依頼される前に・・・・・・・・・・・・・・P３０
◇保証・アフターサービスについて・・・・・・・・・・・・・・・P３０

パーツリスト

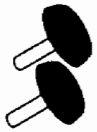
お取り付けの前に、不足部品がないかご確認下さい。



DHC-LIMITED本体
（1台）



本体取付ステー
（1個）

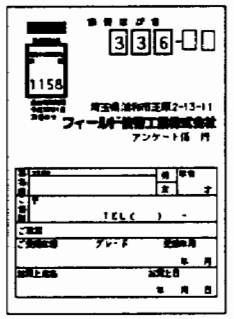


本体取付用ネジ
（2個）

ステー取付用ネジ
（2個）

ケースラバー
（2個）

ユーザーズガイド
（1冊）



アンケートカード、製品保証書
（1部）

DHC-L 1/15

本書中で使用されているマークの定義

危険　財産や身体に重大な被害が発生する恐れがあるもの。

警告　法律に違反する恐れがあるもの。

注意　車輌や製品の破損及び故障等を引き起こす恐れがあるもの。

重要　本製品を使用するにあたって必ず知っておいて頂きたいこと。

安全にご使用いただくために

危険　DHC-LIMITED本体や専用ハーネスを取り付ける際、ハンドルポストやシフトレバー、ペダル、その他運転の妨げになる場所への取り付けは、おやめ下さい。事故の原因となり大変危険です。

警告　車高を下げた状態（最低地上高９ｃｍ以下）で、一般公道（道路交通法適用道路）を走行する事は法律（道路運送車両法）によって禁じられています。絶対にしないで下さい。

注意　本製品の分解や改造は、絶対にしないで下さい。故障や事故の原因となります。お客様が分解や改造を行った場合、保証期間内であっても無償修理を行えなくなります。

本体に強い衝撃を与えないで下さい。取り付け時などの落下にご注意下さい。

本体を直射日光の当たる場所や熱のこもる場所、ヒーターの吹き出し口の近くに設置しないで下さい。ケースの変色、変形、製品の誤動作、故障の原因となります。また、ケースの通気口部分をふさがないようにして下さい。

車高センサーを規定値外に調節している場合での本製品のご使用は、誤動作、車輌故障の原因となります。
必ず車高センサーを規定値に調整し、ノーマルの状態に戻してから取り付けて下さい。

本製品は、ノーマル車輌を元に設計されています。純正タイヤ、ホイール以外のワイドタイヤ、インチアップホイール等を装着した車輌、またスペーサーによりワイドトレッド化された車輌には、絶対に使用しないで下さい。
タイヤと車体の接触による事故や、車輌の破損、損傷の恐れがあります。

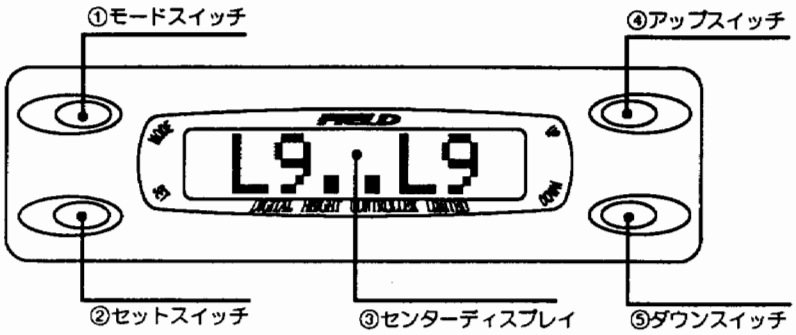
車高を下げた状態で走行すると、サスペンションに負担がかかりサスペンションの寿命が縮まります。
また、段差や急な坂道、わだち、悪路等で車体腹部やスポイラー等が地面に接触して破損する恐れがあります。

重要　本製品を使用しての事故や車輌故障、破損、違法行為等については、当社では一切責任を負いません。

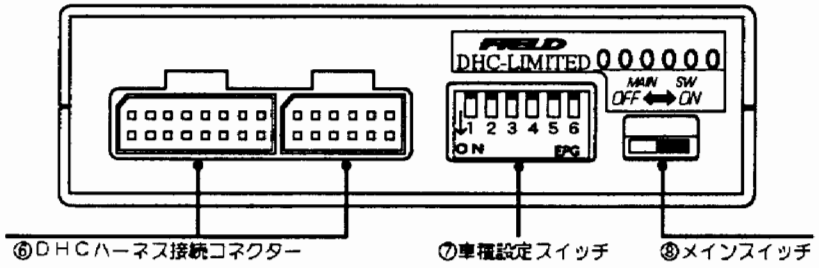
2/15

各部名称と機能

コントロール部



リアハーネス部



①モードスイッチ
メモリーの選択やノーマル復帰を行うスイッチです。

②セットスイッチ
各メモリーの設定を行うスイッチです。

③センターディスプレイ
各モードや設定を表示します。

④⑤アップ／ダウンスイッチ
表示モードの選択や設定値の変更等を行うスイッチです。

⑥ＤＨＣハーネス接続コネクター
車種別専用ハーネスを取り付けるコネクターです。

⑦車種設定スイッチ
取付車種を設定するスイッチです。

⑧メインスイッチ
コントローラーに電源を供給するスイッチです。
※このスイッチをＯＦＦにすると強制ノーマル復帰となります。

スイッチ操作の種類

モードスイッチには押し方の種類があります。

短く押す・・・約０．５秒以内
長く押す・・・約０．５～１．０秒
押し続ける・・約１．０秒以上

各スイッチ操作時には、発信音が出ます。

通常操作時・・・・・・・・・・・・「ピッ」
メモリーの切替や設定終了時・・・「ピー」
操作禁止時・・・・・・・・・・・・「ピピピッ」

3/15

機能と特徴

●前後独立16段階調整
前後独立でロー９段階・ノーマル・ハイ６段階の合計１６段階の調整ができます。
※保安基準適合モード時、ロー５段階・ノーマル・ハイ２段階となります。

●保安基準適合モード (P21)
出荷時は保安基準適合モードが設定されています。

●ＥＸ－ＬＯＷ（エキストラＬＯＷモード） (P22)
通常の１６段階の調整の他、更に極限のローダウンができます。

●ワンタッチノーマル復帰 (P14)
スイッチひとつで、簡単にノーマル復帰することができます。

●左右バランス調整 (P17)
車輌の左右バランスが調整できます。（車種により前後独立調整となります）

●４ステージセレクト機能 (P14)
あらかじめ３つの車高をメモリーできます。ノーマルモードを含め４パターンの車高がワンタッチで選択できます。

●オートスピードコントロール機能 (P19)
指定された車速になると、車高を切り替えることができます。

●スピードメーター表示 (P10)
０～９９９Ｋｍ／ｈまでの車速をデジタル表示することができます。

●ハイトレベルインジケーター (P10)
車高センサーから送られてくる現在の車高データをリアルタイムに表示します。

●レスポンスアップ機能
DHC-LIMITEDでは車高設定変更後、サスペンションコンピューターに当社独自のコントロール信号を出力して、素早く姿勢制御を行います。

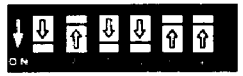
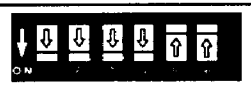
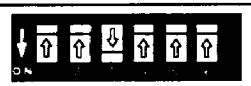
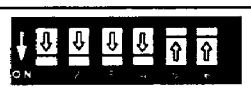
●各種安全機能
高速走行時に自動的に車高が下がる純正の機能（この機能がない車種もあります）をカットし、車高センサーの異常を感知した時に起こる車高ＨＩロック・ＬＯＷロックを防止する機能を搭載。
車輌のＨＩスイッチ操作時に車高の上がり過ぎを防止するＨＩカット機能搭載。
万一の時でも、本体背面のメインスイッチを切ることによって、完全にノーマル制御となります。

電源を入れるその前に

電源を入れる前に、下記の通り車種設定スイッチを設定して下さい。

ハーネスの品番も併せて確認して下さい。

車種別設定表

車　　種	ハーネス	車種設定スイッチ
クラウン ＭＳ１３７・ＵＺＳ１３１	ＤＨＣ－０１Ｈ	
セドリック・グロリア・シーマ Ｙ３１・ＦＹ３１	ＤＨＣ－０２Ｈ	
ソアラ（マイナー後） ＭＺ２１	ＤＨＣ－０３Ｈ	
セルシオ（マイナー前） ＵＣＦ１１	ＤＨＣ－０４Ｈ	
ソアラ ＵＺＺ３１	ＤＨＣ－０５Ｈ	
クラウン ＪＺＳ１４５	ＤＨＣ－０６Ｈ	
クラウン・マジェスタ ＵＺＳ１４１・ＪＺＳ１４９	ＤＨＣ－０７Ｈ	
セドリック・グロリア Ｙ３２	ＤＨＣ－０８Ｈ	
セルシオ（マイナー後） ＵＣＦ１１	ＤＨＣ－０９Ｈ	
セルシオ・マジェスタ ＵＣＦ２１・ＵＺＳ１５＃系	ＤＨＣ－１０Ｈ	
シーマ・インフィニティー Ｙ３２・Ｅ－ＨＧ５０	ＤＨＣ－１１Ｈ	
プレジデント ＪＨＧ５０	ＤＨＣ－１２Ｈ	

4/15

電源を入れてみよう

動作確認はハーネスを室内に引き込む前に必ず行って下さい。

専用ハーネスの白いコネクター（１２ピン．１６ピン）をＤＨＣ本体にしっかり差し込みバッテリーのマイナス端子を接続してからエンジンを始動して下さい。（メインスイッチはＯＦＦにしておいて下さい。）

車輌のエアサス（アクティブサス）の警告灯がエラー表示していないことや、異常がないことを確認して下さい。

異常がある場合

☞専用ハーネスは、正しくしっかりと接続してありますか？
専用ハーネスのコネクター部接触不良の可能性が考えられますので、エンジンを切って３分以上経過してからバッテリーのマイナス端子を外し、再度取り付けを確認して下さい。

異常がない場合

メインスイッチをＯＮにして本体の電源が入ったことと、車輌のエアサス（アクティブサス）の警告灯が、エラー表示していないことを確認して下さい。

☞エラー表示している場合
車種設定スイッチの確認を再度、おこなって下さい。

正常であれば、「とりあえず下げてみよう！」（P11）に従い、車高調整の動作確認を行って下さい。

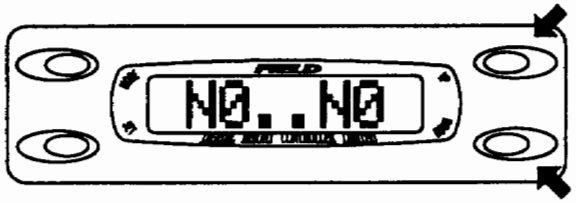
ＤＨＣの動作も正常であれば、専用ハーネスの取扱説明書に従い、室内の引き込みや取り廻しをして本体を固定して下さい。

☆その他、正常に動作しない場合は、トラブルシューティングで確認して下さい。

表示を変えてみよう

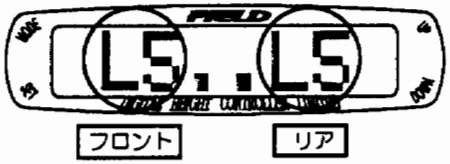
ディスプレイ表示の切替

ディスプレイモードで、アップスイッチまたはダウンスイッチを押すと通常の表示モードを変えることができます。



セレクトモニター

車高設定値を表示



スピードメーター

車速を表示

プレイモニター

スピードに連動して動きが変わるキャラクター表示

ハイトレベルインジケーター

LOW側の車高レベルを表示

フロント	リア	
■■■■■■■■		・・・車高が高い場合
■■■<>■■■		車高が低ければ低い程、<>を表示します
■■<<>>■■		
■<<<>>>■		
<<<<>>>>		

サスペンションの上下動作を表示していますので、走行中や車高の上げ下げ、人の乗り降り等で変化します。

5/15

とりあえず下げてみよう！

ハーネスの取付が終わり、車種設定スイッチの設定や車輌異常がないことを確認して実際に車高調整を行います。

①モードスイッチを短く押して下さい。

工場出荷時はノーマルモードになっています。

ノーマルモード

現在のメモリーを表示

現在のメモリーポジションを表示し、ディスプレイモードへ移ります。

ディスプレイモード表示

②セットスイッチを短く押して下さい。

③フロント側の車高を設定します。
「ＦＲＯＮＴ」と表示し、現在の設定を表示します。

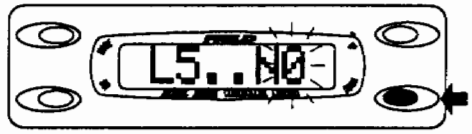
フロント側の点滅しているインジケーターの設定値を「ＮＯ」→「Ｌ５」にダウンスイッチにて変更します。

次ページへ続く

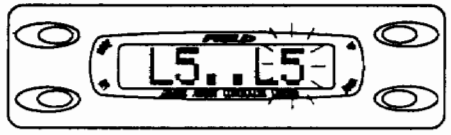
④セットスイッチを短く押して下さい。

⑤リア側の車高を設定します。
「ＲＥＡＲ」と表示し、現在の設定を表示します。

リア側の点滅しているインジケーターの設定値を「ＮＯ」→「Ｌ５」にダウンスイッチにて変更します。

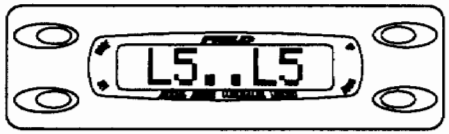


⑥そのまま操作はしないで下さい。自動的にディスプレイモードに戻ります。



※５秒以上何も操作をしないとオートリターンで自動的に、ディスプレイモードに戻ります。

ディスプレイモードに戻り、車高が変化することを確認して下さい。



以上、車高調整が行われたら室内の引き込みをして下さい。

又、正常に動作しない場合、トラブルシューティング等で症状を確認し改善後、再度「電源を入れるその前に」からやり直して下さい。

重要

動作確認は、水平な路面で行って下さい。

車輌側のサイドブレーキやハイボタンの解除をしないと、車高調整が行われない場合がありますので、ご注意下さい。

6/15

操作方法

ここでは、モードの切替やノーマル復帰方法、セットモード等の基本的な操作方法を説明します。

※メモリー１，２，３とも同様の操作方法となります。

ー目次ー

モードの切替とノーマル復帰 ――☞ P１４

セットスイッチ
- フロント車高設定
- リア車高設定 ― フロント／リアの車高調整 ――☞ P１５
- フロントバランス
- リアバランス ― フロント／リアの左右バランス調整 ――☞ P１７
- オートスピードコントロール設定 ― オートスピードコントロールの設定 ――☞ P１９
- 設定終了

各メモリーでセットされた設定値は電源を切っても保持されます。

設定中、約５秒間スイッチ操作がなければセットモードを終了し、オートリターン機能でディスプレイモードに戻ってしまいますので、再設定したい場合は、再度、セットスイッチを押して設定する項目まで送って下さい。

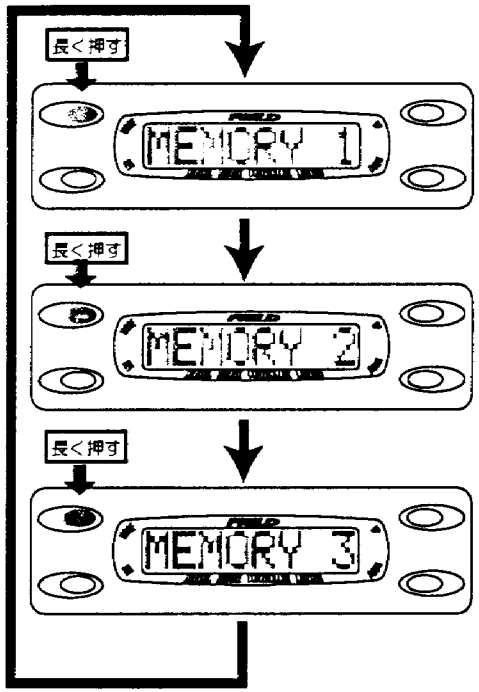
メモリーの切替とノーマル復帰

４ステージセレクト機能

メモリー１／２／３とノーマルモードの４種類の車高モードをスイッチひとつで切り替えることができます。

□メモリーの切替

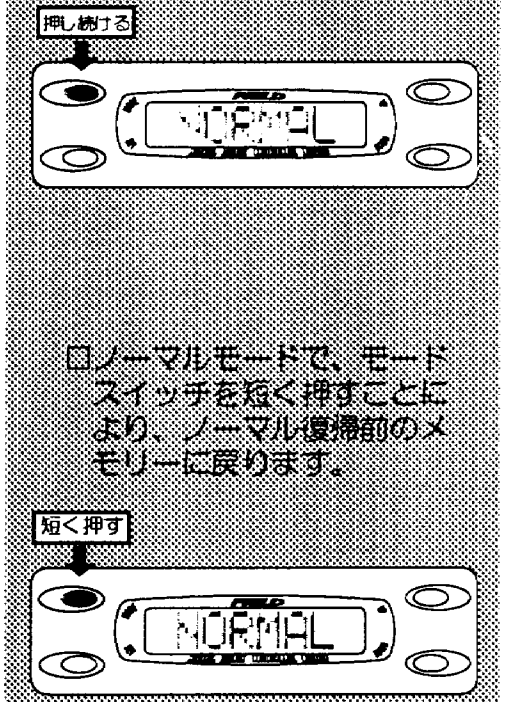
モードスイッチを長く押すことによりメモリーを切り替えることができます。



□ノーマル復帰

各メモリーから"NORMAL"と表示するまでモードスイッチを押し続けることにより完全ノーマル復帰します。

□ノーマルモードで、モードスイッチを短く押すことにより、ノーマル復帰前のメモリーに戻ります。



モードスイッチ
短く押す・・・約０．５秒以内
長く押す・・・約０．５～１．０秒
押し続ける・・約１．０秒以上

7/15

フロント／リアの車高設定

□フロント／リアの車高調整範囲は以下の通りです。

保安基準適合モード

H2	H1	N0	L1	L2	L3	L4	L5

HI ←― ノーマル ―→ LOW

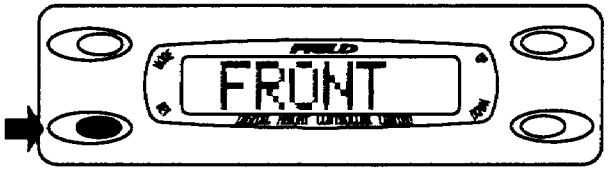
保安基準適合モード解除

H6	H5	H4	H3	H2	H1	N0	L1	L2	L3	L4	L5	L6	L7	L8	L9

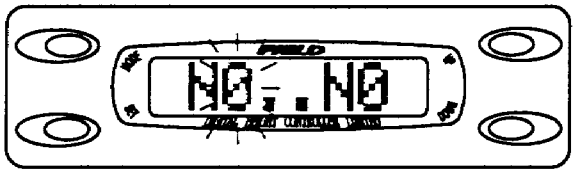
HI ←―――― ノーマル ――――→ LOW

セットスイッチ
↓
フロント車高設定
↓
リア車高設定
↓
フロントバランス
↓
リアバランス
↓
ｵｰﾄｽﾋﾟｰﾄﾞｺﾝﾄﾛｰﾙ設定
↓
設定終了

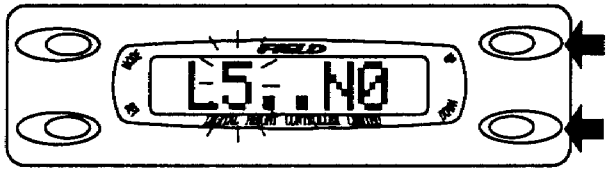
セットスイッチを押すと「ＦＲＯＮＴ」と約１秒間表示します。



現在の車高設定を表示し、フロント側の設定値が点滅します。



フロント側の点滅している設定値を、アップまたはダウンスイッチにて変更します。

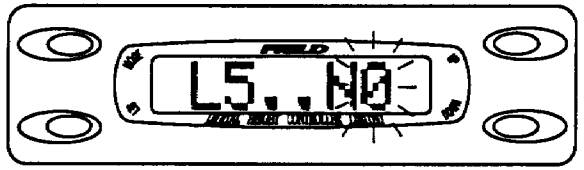


フロント車高設定が終わりましたら、セットスイッチを押してリア車高の設定を行います。

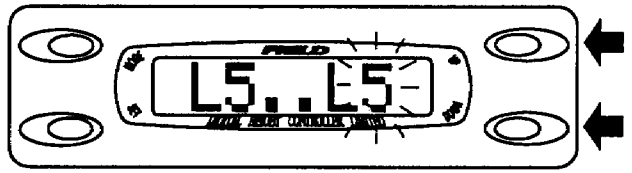
セットスイッチ
↓
フロント車高設定
↓
リア車高設定
↓
フロントバランス
↓
リアバランス
↓
ｵｰﾄｽﾋﾟｰﾄﾞｺﾝﾄﾛｰﾙ設定
↓
設定終了

セットスイッチが押されると「ＲＥＡＲ」と約１秒間表示します。

現在の車高設定を表示し、リア側の設定値が点滅します。



リア側の点滅している設定値を、アップまたはダウンスイッチにて変更します。

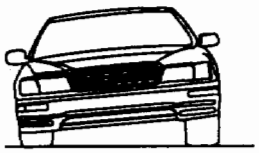


リア車高設定が終わりましたら、セットスイッチを押して左右バランス調整を行います。

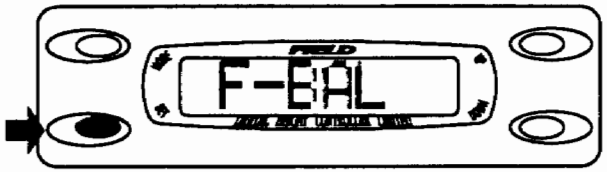
8/15

フロント／リアの左右バランス調整

□車輌の左右の高さを調整し均等な高さに近づけるための機能です。

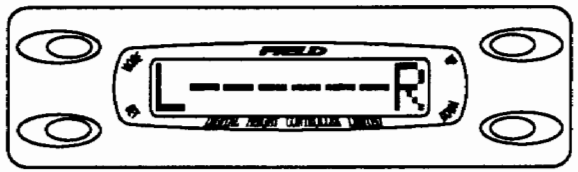


セットスイッチを押すと「F－BAL」と
約１秒間表示します。（リア「R－BAL」）

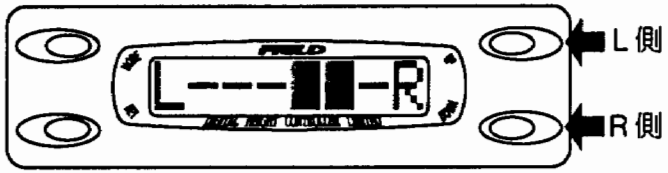


セットスイッチ
↓
フロント車高設定
↓
リア車高設定
↓
フロントバランス
↓
※車種限定
↓
リアバランス
↓
ｵｰﾄｽﾋﾟｰﾄﾞｺﾝﾄﾛｰﾙ設定
↓
設定終了

バランス調整を行う表示です。

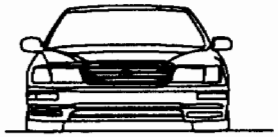


アップスイッチで左が下がり、ダウンスイッチで
右が下がります。
左右どちらかの、３段階調整となります。

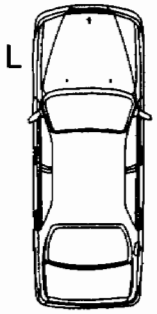


フロントバランス調整が終わりましたら、セットスイッチを押して次の設定をして下さい。

リアバランス調整可能の車種は、フロントバランスと同一操作となります。



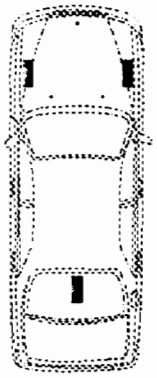
□左右バランス調整の状態表示は以下の通りです。



L（左）	R（右）
L－－－－－－－R	・・・左右バランス調整なし
L－－－■－－R	・・・右　１段
L－－－■■－R	・・・右　２段
L－－－■■■R	・・・右　３段

左を下げる ←→ 右を下げる

３センサー車
フロント側のみ
調整可能



クラウン
ＭＳ１３７・ＵＺＳ１３１

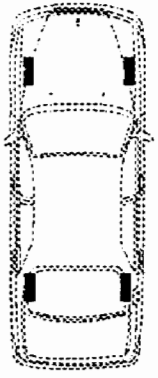
セドリック・グロリア・シーマ
Ｙ３１・ＦＹ３１

ソアラ（マイナー後）
ＭＺ２１

クラウン
ＪＺＳ１４５

セドリック・グロリア
Ｙ３２

４センサー車
フロント／リア
調整可能



セルシオ（マイナー前）
ＵＣＦ１１

ソアラ
ＵＺＺ３１

マジェスタ
ＵＺＳ１４１・ＪＺＳ１４９

セルシオ（マイナー後）
ＵＣＦ１１

セルシオ・マジェスタ
ＵＣＦ２１・ＪＺＳ１５＃系

シーマ・インフィニティー
Ｙ３２・Ｅ－ＨＧ５０

プレジデント
ＪＨＧ５０

重要

エアサスペンション・アクティブサスペンションの特性上１～2cm程度の左右誤差は、バランスが取れない場合があります。

動作確認は、水平な路面で行って下さい。

車輌側のサイドブレーキやハイボタンの解除をしないと、車高調整が行われない場合がありますので、ご注意下さい。

9/15

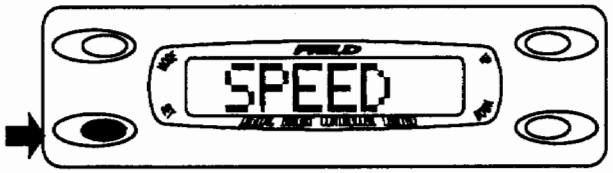
オートスピードコントロール機能

□オートスピードコントロールは、あらかじめ設定した速度以上になったときの車高を設定するモードです。

走行時のエアロパーツの保護や高速走行の安定性を確保する為の機能です。
車種によりすぐに車高が変化しない場合もあります。

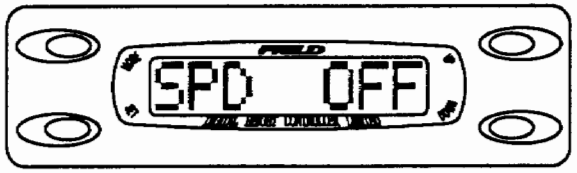
セットスイッチ
↓
フロント車高設定
↓
リア車高設定
↓
フロントバランス
↓
リアバランス
↓
ｵｰﾄｽﾋﾟｰﾄﾞｺﾝﾄﾛｰﾙ設定
↓
設定終了

セットスイッチを押すと「ＳＰＥＥＤ」と約１秒間表示します。



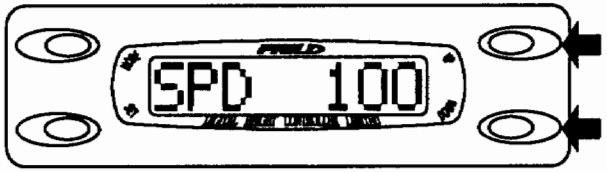
↓

設定されているオートスピードコントロールの速度を表示します。（初期の設定はＯＦＦ）



↓

オートスピードコントロールを動作させる速度をアップまたはダウンスイッチで設定します。
（ＯＦＦ・２０～１８０ｋｍ／ｈ）



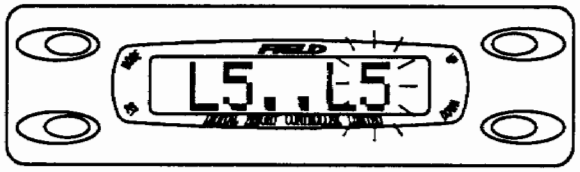
↓

セットスイッチを押して車高の設定をします。

セットスイッチ
↓
フロント車高設定
↓
リア車高設定
↓
フロントバランス
↓
リアバランス
↓
ｵｰﾄｽﾋﾟｰﾄﾞｺﾝﾄﾛｰﾙ設定
↓
設定終了

車高設定方法は、通常の車高設定と同一操作で行います。

↓



↓

セットスイッチを押してセットモード終了となります。

設定終了

オートスピードコントロールがＯＦＦの場合車高設定の操作はありません。

オートスピードコントロール機能が動作する車速になると、セットスイッチは受け付けません。

設定中、約５秒間スイッチ操作がなければセットモードを終了し、オートリターン機能でディスプレイモードに戻ってしまいますので、再度セットスイッチを押して設定する項目まで送って下さい。

10/15

保安基準適合モード設定／解除

本製品は工場出荷時に保安基準適合モードに設定されています。

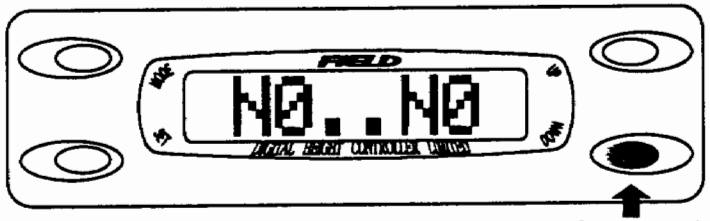
保安基準適合モードに設定されている場合は、安全のため走行中一切の操作を受け付けません。又、一般公道を走る場合は、車輌の最低地上高を守る必要がありますので、一般公道を走る場合は保安基準適合モードで走行して下さい。

洗車の時など、一般公道以外で、より車高を下げたい場合には、下記の方法に従い保安基準適合モードを解除して下さい。

保安基準適合モード　　Ｌ５－Ｈ２の範囲で設定が可能
保安基準適合モード解除　　Ｌ９－Ｈ６の範囲で設定が可能

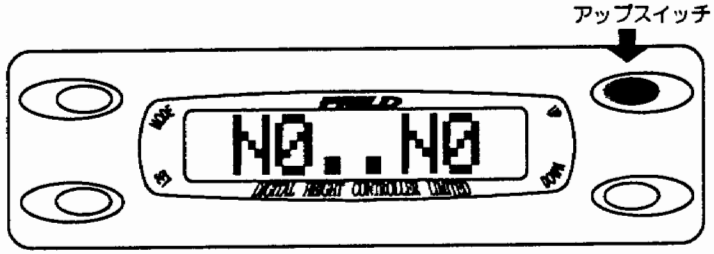
保安基準適合モード解除方法

エンジンをかけた状態で、ダウンスイッチを押しながら本体背面のメインスイッチをオンにすると保安基準適合モードが解除されます。



保安基準適合モード設定方法

エンジンをかけた状態で、アップスイッチを押しながら本体背面のメインスイッチをオンにすると保安基準適合モードに設定されます。



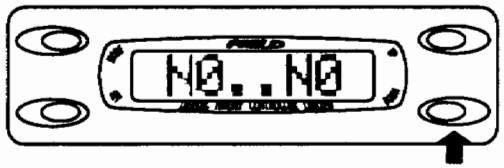
重要　保安基準適合モードの解除から保安基準適合モードの設定をしたときは、ＤＨＣのメモリー設定の内容は消去されますので、各メモリーの設定をやり直して下さい。

ＥＸ－ＬＯＷ（エキストラＬＯＷ）

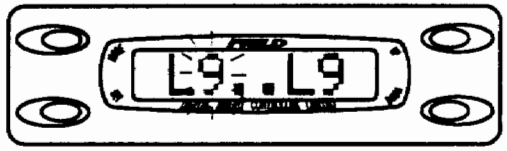
DHC - LIMITED には、通常の車高調整範囲（Ｈ６～Ｌ９）のほかに洗車時の作業性向上や各種イベントなどでのローフォルムアピールの為に、極限のローダウンエキストラＬＯＷを設定いたしました。

□設定手順

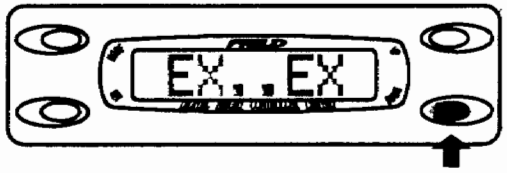
①保安基準適合モードを解除します。（Ｐ２１参照）



②セットモードの車高設定で「Ｌ９」の設定にします。



③「Ｌ９」の状態で、ダウンスイッチ長く押し続けると「ＥＸ」と表示します。（前後同一操作）



□解除方法

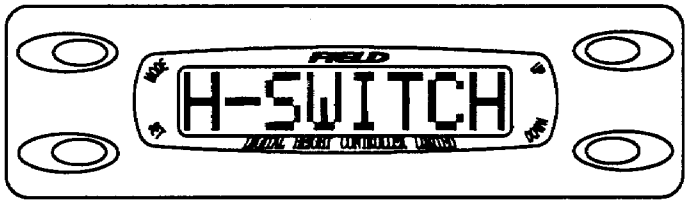
一度ノーマルの車高に設定して下さい。車高が上がったことにより解除となります。

注意　ＥＸ－ＬＯＷ設定時は、車体とタイヤが干渉する可能性がありますので、この設定での走行はしないで下さい。
また、走行中のＥＸ－ＬＯＷ設定は絶対にしないで下さい。

11/15

ハイカット機能

ほとんどのエアサス車（アクティブサス車）には、ハイボタンを押して、車高を上げる機能が付いています。
車高を上げている設定の時に、この機能が作動すると、車高の上がりすぎによる車輌故障やエアホース抜け等が、発生する恐れがあります。
DHC-LIMITED　ではこれを防止するために「ハイカット機能」を設けてあります。



車輌のハイボタンが押されると、「Ｈ－ＳＷＩＴＣＨ」と表示しハイカット機能が作動していることを知らせ、設定中の車高を解除しハイボタンの車高になります。

重要

ハイカット機能が作動している時はキー操作を一切受け付けません。

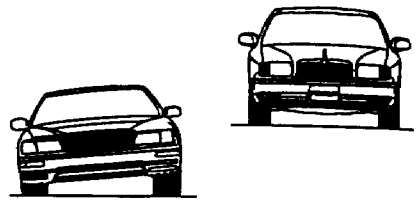
※ハイボタンが付いていない車種については、この機能はありません。

トラブルシューティング

「車高の変化があまりない」「落ちが悪い」「バランスが悪い」等、車高調整がうまくいかないと思う方へ。

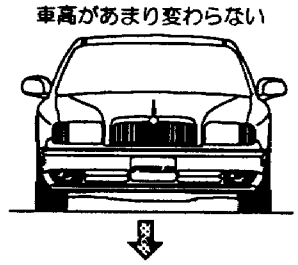
設定の変更量が少ない場合や、バランス調整をしても車高があまり変化しない場合、

車輌の特性上、姿勢制御が行われない場合があります。

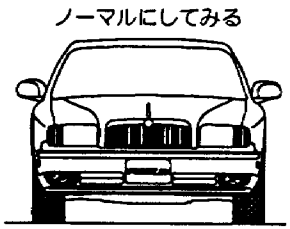


例）車高の設定変更が、
Ｌ７　➡　Ｌ９
の場合ように少ない場合、

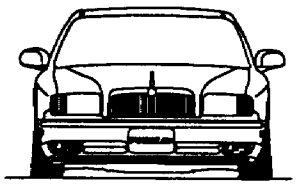
以下の例のように操作を行ってみて下さい。



①ノーマルモードに切替て、車高を上げます。



②ハイトレベルインジケーターや目測で車高が上がりましたら設定変更にて「Ｌ９」の設定にして下さい。



③車の姿勢制御が行われ設定の車高になります。

重要

動作確認は、水平な路面で行って下さい。

車輌側のサイドブレーキやハイボタンの解除をしないと、車高調整が行われない場合がありますので、ご注意下さい。

次ページへ続く

トラブルシューティング（項目別）

キーをONにしても電源が入らない。

◇専用ハーネスが正しく接続されていない可能性があります。
ハーネスを正しく接続してあるか確認して下さい。
特にインフィニティーＱ４５、プレジデント、Ｙ３２シーマはコネクターの取付不良が起こりやすいため確実に取付をして下さい。

◇専用ハーネスが室内引き込み時に、断線している可能性があります。
もう一度、専用ハーネスの取り廻しなどを確認し、傷やつぶれなどがないことを確認して下さい。

キーをOFFにしても電源がきれない。

◇アフタータイマーが作動していると思われます。
UZS141系マジェスタ、UZZ31ソアラ、UCF11系セルシオ、インフィニティー、プレジデント、シーマ等は、アフタータイマー機能が付いています。
イグニッションキーをＯＦＦにしてから約３分後に自動的に電源がＯＦＦになります。

左右の車高が違う。

◇左右バランス調整がくるっていませんか？
Ｐ１７を参照して左右バランス調整を行って下さい。また、エアサス（アクティブサス）の特性上、左右で１～２cm程度の誤差が生じる場合がありますが故障ではありません。著しく左右のバランスが違う場合、車輌側に原因があることが考えられます。お近くのディーラー等でご相談して下さい。

車高が変化しない。

◇パーキングブレーキは、解除してありますか？
パーキングブレーキを解除していないと車高が変化しない場合があります。

◇Ｐ２４を参照してもう一度、車高調整を行って下さい。

◇エアサスコンピューターが強制的に車高制御を中止している可能性があります。
バッテリーのマイナス端子を１分以上はずして下さい。
また、１～３段階程度の設定変更では特性上車高が変化しない場合があります。
１～２km走行して下さい。

車高が上がったまま下がらない。

◇専用ハーネスの断線や接触不良の可能性があります。
バッテリーのマイナス端子をはずし１分以上放置した後にコネクターが正しく接続されているか確認して下さい。また、取付の際シートやコンソールにハーネスがつぶされていないか確認して下さい。

◇センサー故障の可能性があります。
お近くのディーラー等でご相談下さい。

車高が下がったまま上がらない。

◇専用ハーネスの断線や接触不良の可能性があります。
バッテリーのマイナス端子をはずし１分以上放置した後にコネクターが正しく接続されているか確認して下さい。また、取付の際シートやコンソールにハーネスがつぶされていないか確認して下さい。

◇エアーホース抜け、センサー故障の可能性があります。
お近くのディーラー等でご相談下さい。

フロントまたはリアしか車高が下がらない。

◇車輌側のセンサーロッドが基準値に設定されていない可能性があります。
センサーロッドを基準値に調整して下さい。

メーターパネルのインジケーターが点滅する。

◇取付カプラーの接触不良や専用ハーネスの断線の可能性があります。
バッテリーのマイナス端子をはずし１分以上放置した後にコネクターが正しく接続されているか確認して下さい。また、取付の際シートやコンソールにハーネスがつぶされていないか確認して下さい。

◇車種設定スイッチを設定してありますか？
Ｐ８を参照して車種別に車種設定スイッチを設定して下さい。

◇センサー故障の可能性があります。
お近くのディーラー等でご相談下さい。

スイッチを押しても操作ができない。

◇保安基準適合モードになっている場合、走行中は操作ができません。

◇車輌側のハイボタンが押されている場合、操作はできません。
Ｐ２３を参照してハイカット機能を解除して下さい。

設定がＬ５以上できない。

◇新保安基準適合モードになっている場合、設定範囲はＨ２～Ｌ５までです。
Ｐ２１をお読み下さい。

時間が経つと車高が下がる。(上がる)

◇エアサスのエアーホースからのエアー漏れやアクティブサスの油圧不良等が考えられます。お近くの修理工場、ディーラー等で点検を受けて下さい。
◇アクティブサスの場合、エンジン停止後車高が上がりますが、異常ではありません。

スピードメーター表示の誤差がありすぎる。

◇車種設定のセットを行いましたか？
Ｐ８を参照して車種設定を再度確認して下さい。

走行中に車高が変化する。

◇オートスピードコントロールの機能が働いていませんか？
Ｐ１９を参照してオートスピードコントロールモードを解除して下さい。

キリトリ線 キリトリ線 キリトリ線

点検・修理依頼書

修理品依頼日	年　月　日	製品購入日	年　月　日
お客様氏名			
ご住所	TEL		
製品購入店	TEL		

不具合状況（できるだけ詳しく）	取　付　車　種
	車名　型式
	年式　エンジン型式
	その他、純正品以外の取付パーツ
	当社受付者

点検・修理依頼書

修理品依頼日	年　月　日	製品購入日	年　月　日
お客様氏名			
ご住所	TEL		
製品購入店	TEL		

不具合状況（できるだけ詳しく）	取　付　車　種
	車名　型式
	年式　エンジン型式
	その他、純正品以外の取付パーツ
	当社受付者

14/15

MEMO

サービス（修理）を依頼される前に

故障と思われる前に調整や取り扱い方、ハーネスの接触不良などをお調べ下さい。なお異常がある場合は、お買い上げ販売店または当社まで P28の依頼書に症状等をご記入の上、修理をご依頼下さい。また、その他ご不明な点がございましたら当社までご相談下さい。

保証・アフターサービスについて

◇保証書はよくお読み下さい。
保証期間はお買いあげ日から１年です。
保証書は、「お買いあげ日・販売店名」などの記入をお確かめの上、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みの後、大切に保管して下さい。
◇あらかじめご了承いただきたいこと
・修理のとき、一部代替品を使わせていただくことや、修理に代わって同等品と交換させていただくことがあります。
◇アフターサービスについておわかりにならないときは、お買い上げの販売店または当社までお問い合わせ下さい。

重要

万一、本機使用により生じた損害、逸失利益または第三者からのいかなる請求についても、当社では一切その責任を負えませんのであらかじめご了承下さい。

FIELD

〒 336-0925
埼玉県さいたま市下山口新田8
フィールド販売有限会社

FIELD

ACTIVE SERIES DHC-LIMITED
DIGITAL HEIGHT CONTROLLER

取扱説明書

追加・補足

平成10年４月作成

コントラスト調整

ＤＨＣを固定した場所や見る角度によってディスプレイが見ずらくなる場合があります。

このような場合、以下の方法でディスプレイが見やすくなるように調整して下さい。

コントラスト調整方法

エンジンをかけた状態（メインスイッチ：ＯＦＦ）で、セットスイッチを押しながら本体背面のメインスイッチをオンにすると、コントラスト調整モードとなります。

「Contrast」のメッセージが表示されコントラスト調整モードになりますので、アップまたは、ダウンスイッチにてコントラストの調整をして下さい。

調整が終わりましたら、セットスイッチを押して設定終了となります。

重要 車内温度が異常に高すぎたり、本体に直射日光が長時間当たっていると、表示が見にくくなる場合がありますが、車内温度が下がれば戻りますので、異常ではありません。

トラブルシューティング（日産：Ｙ３２系／Ｇ５０系）

□日産のＹ３２やインフィニティ，プレジデントは、車高調整幅を大きく（例：Ｈ６➡Ｌ９）変化させた時等、車高設定をしても車高が変化しない事があります。

これは車輌のコンピューターが、車高調整幅が大き過ぎると車輌異常と勘違いをして、姿勢制御を止めてしまう事があるからです。

例）車高の設定を、　Ｈ６　➡　Ｌ９　に変化させたい場合、

①ノーマルレベルに車高を設定します。

「Ｎ０．．Ｎ０」

②ハイトレベルインジケーターや目測で車高がノーマル車高より下がりはじめたら設定を

「Ｌ４．．Ｌ４」

の設定にして下さい。

③更に下がりましたら、設定を

「Ｌ９．．Ｌ９」

の設定にして下さい。

というように、徐々に車高設定を変更して下さい。

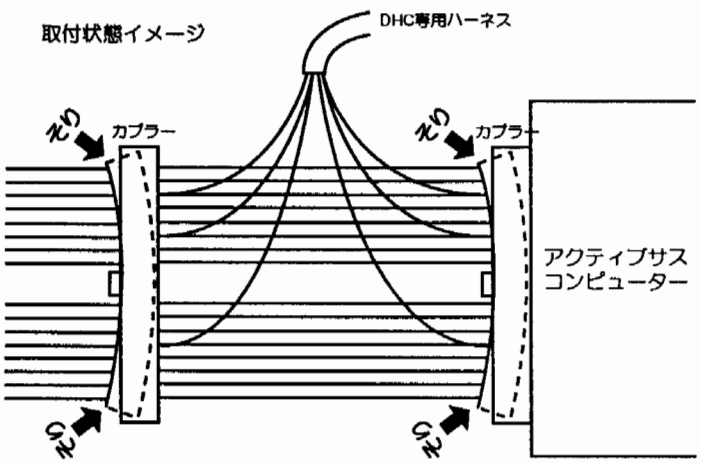
重要 姿勢制御が止まってしまった場合、バッテリーのマイナス端子を約３０秒外し、コンピューターをリセットして下さい。

動作確認は、水平な路面で行って下さい。

車輌側のサイドブレーキやハイボタンの解除をしないと、車高調整が行われない場合がありますので、ご注意下さい。

トラブルシューティング（Ｙ３２シーマ／インフィニティ／プレジデント）

□日産のシーマ／インフィニティ／プレジデントは、エアサスコンピューターのカプラー部が構造上、接触不良を起こしやすい為、車高制御が行われなかったり、アクティブサス警告灯のエラー表示が出たりする場合があります。



上図のように、カプラーの両サイドにそりが出てしまうと、端子の接触不良がおき、動作不良の原因となります。

このような場合、専用ハーネスを外して再度取付をやり直して下さい。

接続方法

センターのボルトを「少し締めたら、両サイドを押し」「少し締めたら、両サイドを押し」という具合にボルトを締め込んで下さい。
又、このボルトは締め込み過ぎてもカプラーがそってしまいますので、ご注意下さい。

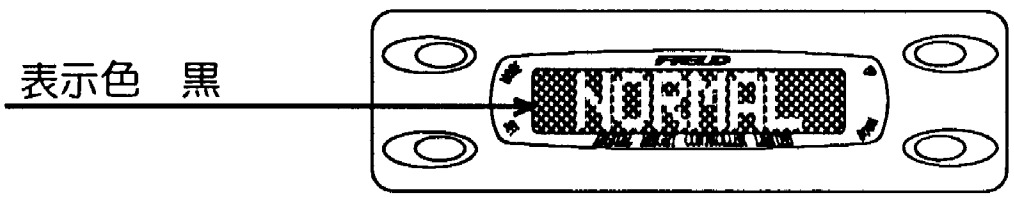
くパールホワイトとクリアパープルのみ〉

表示色を変えてみよう

この本体は、車種設定スイッチを変えることによって、
表示色を変えることができます。

取扱説明書Ｐ８を参照し、車種設定スイッチを設定してください。
取扱説明書Ｐ９を参照し、電源を入れます。

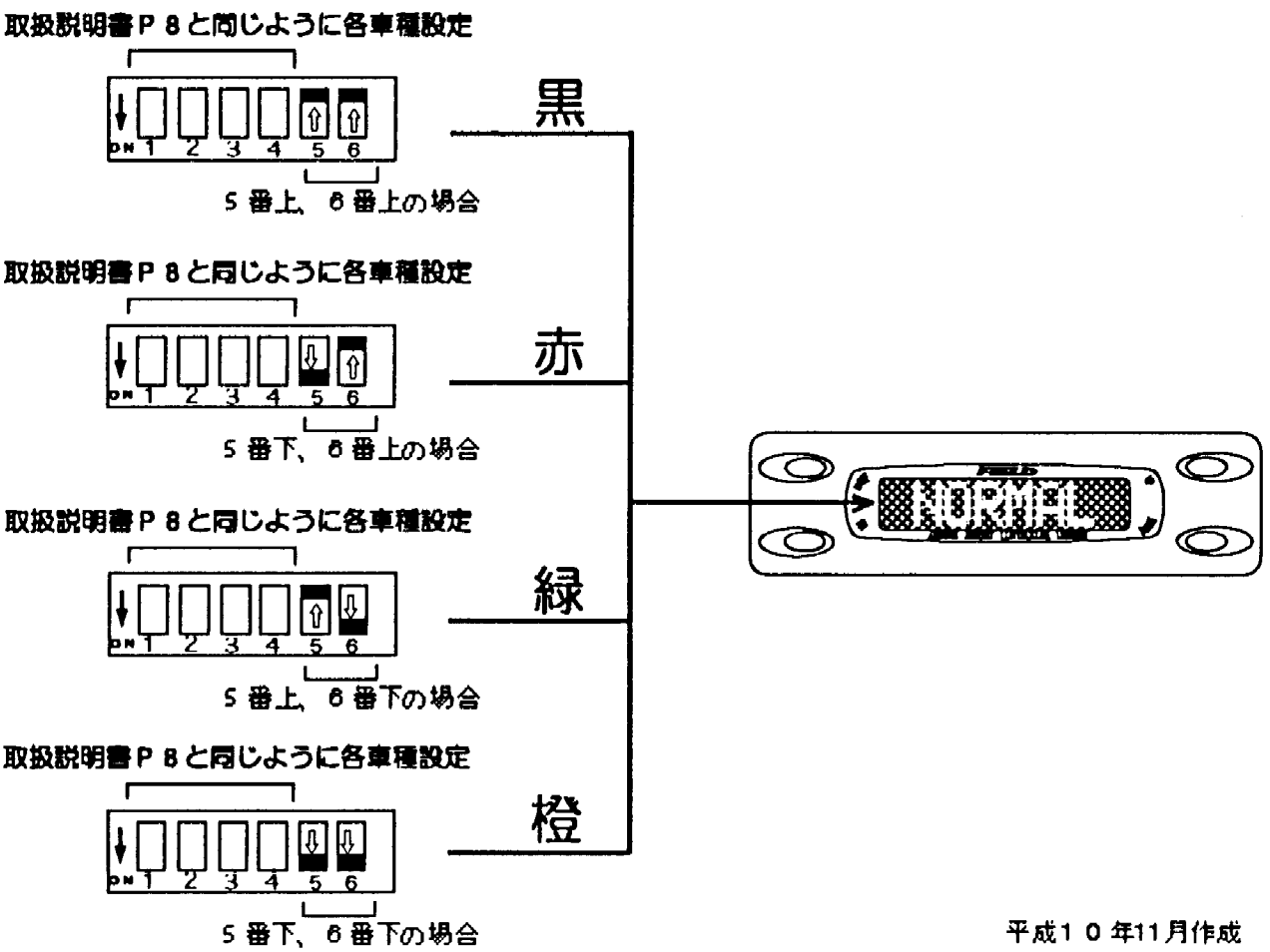
取扱説明書Ｐ８の車種設定の場合



表示色を変える場合

車種設定スイッチの**5番、6番**のみを変えることによって、表示色を変更することができます。

この場合、車種設定スイッチの１番から４番までは、Ｐ８を参照し設定して下さい。



平成１０年11月作成